日本航空 OB 乗員 有志の会ニュース

2022.7.28
No.22-014

HP：http://jalfltcrewob.web.fc2.com/
Mail：jalfltcrewob@gmail.com

安全で明るい JAL

内外の団結強化で解雇争議の解決へ

取り組み紹介

乗員組合：乗員速報より

JFU jal flight crew union 日本航空乗員組合　2022.7.22 69-303　乗員速報
TEL 03-6423-2461　FAX 03-5757-0279　MAIL: jfu64@e-jfu.com　www.e-jfu.com

整理解雇問題解決に関する協定書及び覚書を締結

2022 年 7 月 22 日 執行委員会

執行委員会では、2010 年整理解雇問題について、臨時組合大会において、以下の大会議題を附議し、これらの議題について、すべて大会承認されました。

① 整理解雇問題解決に関する協定書及び覚書締結について
② 被解雇者の再雇用施策に関する特別要求にかかる争議権の解除について
③ 被解雇者組合員の今後の組合員資格について

2010 年 1 月、日本航空は経営破たんし、同年 12 月 31 日運航乗務員・客室乗務員 165 名が整理解雇されました。この整理解雇問題は、11 年半を超える長い労使紛争となりましたが、今般の協定書の締結によって、この問題の終結を労使で確認することになります。

この 11 年半を超える闘いは、想像を絶するものです。

「仲間を守って何が悪い」

どうしたら被解雇者を職場に戻せるのか、多くの人が関わり、創意工夫を重ね、外部機関との連携を行いながら、この闘いは一歩一歩着実に進んできました。結果として、地上職としてではありますが、JFU 組合員 5 名が復職を果たし、ご活躍されています。

今般の会社回答「業務委託による業務の提供」によって、希望する被解雇者の方々にもう一度 JAL のために働く場が提供されます。また協定締結を機に、整理解雇という大変な苦痛、名誉を傷つけられたという思いに対して、赤坂社長よりメッセージが配信される予定です。日本航空社員としての道を突然奪われ、11 年半もの長く困難であった彼らの過去を取り戻すことはできません。2 度と同じ悲劇を繰り返させぬよう、組合として取り組んでいく所存です。

日本航空乗員組合は、臨時組合大会での決議を受け、
「整理解雇問題解決に関する協定書及び覚書」を締結し、
2010 年整理解雇問題について終結することを確認します。

被解雇者の取り組みは、
JHU も含め継続する状況にあり、
有志の会として、被解雇者の取り組みを引き
続き支援して行きます。

皆さん　2021 年も
カンパ・取り組み参加お願い致します

OB 乗員有志の会：カンパ振込先

今後の日程

＊宣伝行動・各地集会：私たちはあきらめない!!!
原告団 HP 日程参照

＊山口　宏弥氏　著書紹介：「安全な翼を求めて」

アマゾン書評

・詳細は、枠内をクリックして御覧下さい。